

新製品開発～垂直立ち上げ時のチェックポイント

【新製品開発準備段階のDR項目】

- Part 1 「新製品立ち上げ問題の課題を総棚卸ししているか？」
ライフサイクル短命化の時代を理解？
現場の課題？
過去問題の整理法は？
- Part 2 「デザイン・イン対策は充分か？」
新製品設計・試作部門とのコンタクト？
品質問題の事前検討法？
現場で先手管理する項目の準備？
- Part 3 「立ち上げ計画に抜けはないか？」
計画は詳細まで作成したか？
計画の中味は詳細までつめたか？
計画に問題を感じたものは何か？
- Part 4 「立ち上げ計画は実務的な内容か？」
過去の問題は検討に加えたか？
過去の問題のリスク程度は？
過去問題はクリアーできそうか？
- Part 5 「立ち上げ問題に新たな局面はないか？」
過去と異なる技術や設備・・・はないか？
従来の方式で今回の対応ができるか？
新たな問題の程度と対策は充分整う内容を盛り込んだか？
- Part 6 「緊急時対策の準備は？」
予定外の問題が出たとき余力をどう見ているか？
過去起きた、予定外項目の見直しはしたか？
予定外の項目に対する緊急時対策は充分か？
- Part 7 「標準化の準備・見直し？」
技術者や試作部門の標準書を現場で実際に試したか？
キーパーソン育成体制は充分か？
短時間で現場に教育、徹底できる内容が準備されているか？
- Part 8 「現場教育体制は準備～検討したか？」
現場教育スケジュールは作成・検討済みか？
現場教育の日程手段を決めたか？
現場教育で習得程度をどのように評価するのか？

Part 9 「要員の適正評価をどのように進めたか？」
仕事に就ける前に作業者の適正はどのような方法で評価するのか？
要員適正評価で品質問題対策は充分と判断されるか？
もし、適正者がいないとき、どのようなバックアップを取るか？

Part 10 「全体計画の見える化対策は？」
誰が、何を、何時までに行うかを関係者にもれなく報せたか？
立ち上げ盤の準備は出来たか？
どのように P-D-C 管理を進めるか決めたか？

【立ち上げ開始段階】

Part 11 「現場教育は充分か？」
標準化と教育マニュアルの準備・内容は充分か？
教育計画は計画通り進んだか？
P-D-C 管理をどのように回し、早期教育に役立てるか？

Part 12 「品質問題の対処」
品質問題発生時の対応をどうするか？
問題発生時、技術者や外部の応援体制は準備されているか？
試作から現場の引き継ぎ内容と責務は決めているか？

Part 13 「現場標準化の徹底」
不良発生内容~対策を標準化にどのように反映するか？
標準化の活用・徹底を現場でどのように行うか？
問題発生~対策後、標準化の改訂方法と責任者を決めているか？

Part 14 「ヒューマンエラー問題対策」
ヒューマンエラー対策要因は事前に列挙されているか？
問題発生時、どのように対策に反映するか？
再発防止のため、どのように作業者に認識徹底を図るか？

Part 15 「ヒューマンエラー対策後の標準化遵守」
ヒューマンエラー対策案は立てたか？
実際に対策案を立てて、試行して確認を得たか？
新しい作業手順の徹底のため実務的、有効な標準化をどのように行ったか？

Part 16 「品質問題が現場の力では解決困難な場合」
現場で頑張っていて不良が撲滅できる自信があるか？
現場で対策を進めている限界を感じたとき、どのような手を打つか？
不具合発生時に現場で対処する、異常処理システム方式は出来ているか？

Part 17 「応援・アウトソースの方々への対応」
生産変動に応援・アウトソース活用対応策は出来ているか？

アウトソースの方々の仕事に關与する適正評価はどのように行ったか？
応援・アウトソースの方々の教育は充分か？

Part 18 「作業の効率化対策」

不良ゼロで作業効率化対策をどのように進めるのか？
作業効率化の手法は知って、活用できるか？
作業効率化を標準化とどのように連動させるか？

Part 19 「納期・仕掛かり低減対策」

納期・仕掛かり対策と原価改善をどのように連動させているか？
品質対策と納期対策をどのように結び付け、現場で管理～改善へ向けるか？
5Sなど目で見える管理の利用は図れないか？

Part 20 「設備トラブルと品質対策」

設備の不具合が品質に影響していないか？
設備トラブルを短時間で、どのように解決してゆくのか？
設備トラブル再発防止の解析と対処内容は確実か？

Part 21 「ノウハウのノウ・ホアイ化」

ベテランのみに出来る内容をどのように他の作業者に伝承するか？
ノウハウの解析をどのように行うのか？
ノウハウ伝承軽減化にITや自動化、計測技術が適用可能な策はないか？

【立ち上げ対策の反省と次への展開準備】

Part 22 「次期立ち上げのための、課題の整理」

新製品立ち上げの反省課題は記録されているか？
新製品立ち上げ課題を解析し、次期立ち上げに役立つシステムはどのように
なっているか？
の課題はウエイトづけされ、整理対策へ向けているか？

Part 23 「現場技術・管理レベル向上策」

新製品立ち上げは6大能力のどこに關係するか？
のベンチマークと具体策を決めているか？
はISO9004：2000と比較して妥当な内容と判断するか？

Part 24 「現場DRシステムの構築・レベルアップ」

新製品立ち上げに当たって、現場側から見たDR対策は様式化しているか？
の内容は先の新製品立ち上げの中でどのような評価になるか？
今後の対策を実務的に、反省と共に、効率良い方法を検討したか？

Part 25 「垂直立ち上げの将来像づくり」

新製品立ち上げのあるべき姿を構築しているか？
余力管理の作戦を練り展開しているか？
以上を企画書にしたか？

